



埼玉いのちの電話

ひとりで悩まずに…

発行人：川端 純夫 編集：広報委員会
発行所：社会福祉法人 埼玉いのちの電話
〒337-8692 大宮郵便局私書箱第 29 号
電 話：048-645-4322
FAX：048-645-4355
<http://www.saitama-id.or.jp/>

相談電話

048-645-4343 (24 時間 365 日)

フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」
0120-783-556 (毎月10日午前8時から24時間)
(10日を除く毎日16時から21時)

ナビダイヤル
0570-783-556 (毎日10時～22時)

インターネット相談

埼玉いのちの電話

検索



さいたま市市民の森見晴公園にて
Photo by Ayako

この広報誌は、赤い羽根共同募金の
助成を受けて発行しています。



人生の道は 「困難ばかり

2021/09/11 埼玉会館小ホール

今日は9月11日です。多くの方が覚えていらっしゃると思います。20年前の9月11日、本当に衝撃的でした。日本時間で夜10時少し前、飛行機がニューヨークの世界貿易センタービルの一つに衝突したという一報が入ってきました、まもなく中継が始まりました。二つある建物の一つから煙が上がっています。10時過ぎ、もう1機が突っ込んでくるという衝撃的な中継がありました。ビルが崩壊し、そして当時のブッシュ大統領がテロとの戦いを宣言し、その年の暮れにアフガニスタンを攻撃するということになりました。

あれから20年、そのアフガニスタンからアメリカ軍が撤退したわけです。この20年っていったい何だったんだろうかと改めて思います。あのときに少なくとも日本人24人が亡くなっているんです。日系の人たちもいるんじゃないかというのですが、実ははっきりとはしていませんし、富士銀行で勤務されていた方お一人の遺体が見つからないままという状態が続いています。本当にあの9月11日は終わっていないんだなと思います。

人の命というのは、あっけなく失われてしまう、そしてテロとの戦いでさらに多くの人が亡くなってしまいました。人の命って何なんだろうと考えさせられることが多くあります。そして現在は新型コロナウイルスです。大勢の方が亡くなられました。とりわけ去年は、あっという間に亡くなる人たちがいて、これもまた衝撃的なことでした。

未知の感染症が広がっていくと私たちの暮らしはどのようなのかということ、まず歴史から振り返ってみたいと思います。

明治23年に日本ではコレラが大流行しました。3万5千人が亡くなっています。当時は薬がなく、コロリと死んでしまうからコロリという言い方もされていました。その明治23年に東京・横浜間に電話線が初めて引かれたんですが、コレラは電話線を通じて感染が広がるという、まことしやかな



池上彰氏

デマが広がったんです。「電話というものは遠くの声が本当に近くで明瞭に聞こえる。あんなに遠くの声がこんなに近くで聞こえるならコレラもまたうつるんじゃないか」なんていうことが新聞記事に出るような、そんな状態だったわけです。

皆さん方も、お知り合いから「新型コロナウイルスはお湯を飲むといいそうです」ってありませんでしたか？ 私のところには、36度のお湯を飲むといいそうですって本当に善意でお知らせくださった人もいましたが、ちょっと待てよ、36度のお湯でウイルスがやっつけられるんだったら、人間の体温は何度だったっけと。ちょっと冷静になれば分かるはずのことなのに、不安が広がると、どうしてもそういうデマも広がってしまうんだということです。

江戸時代の末期にも実はコレラが江戸で大流行しています。それまで日本ではコレラはまったく流行がありませんでした。特に江戸時代、鎖国のような状態でしたから外国から病原体が入ってこなかったんです。江戸の末期になぜコレラが流行したのか。ペリー提督率いる黒船によって日本が開国し、その後、長崎に入ったアメリカの船が持ち込んだんですね。船の乗組員にコレラ患者がいて、上陸したとたんコレラが大流行したということです。

日本は黒船がやって来ることによって開国することになりました。まさにグローバル化がそこから始まったわけです。鎖国をやめて開国をし、そして外国と貿易をすれば当然、人の行き来が始まる。日本は開国をすることによって発展したんですが、その結果、様々な感染症が入ってくるということになったということです。

ヨーロッパでは、14世紀あるいは17世紀にペストが大流行しました。とりわけペストによって歴史が形づくられてきたということがヨーロッパではあるんです。オーストリアの首都のウィーンの中心部に、シュテファン大聖堂という立派

な教会があるんです。地下に降りていくと、地下が14世紀にペストで亡くなった人たちの集団埋葬場になっているんです。おびただしい遺骨、骸骨が積みあがっているのをガラス戸越しに見ることができるようになっている。ちょっとこれは、私たちの感覚から言うと信じられないと思うわけですが。

どうしてそういう集団埋葬場を公開しているのかというと、14世紀ペストが流行したときに、あるラテン語が流行しました、「メメント・モリ」。メメント・モリというのは、「死を想え」「死を忘れるな」という言葉です。人々が飲んだり食べたり楽しく遊んでいるその脇で骸骨が踊っている、そういう絵が当時たくさん描かれたんです。ふだん私たちは死を考えないで生活をしている、あるいは楽しく生活している、でも突然死んでしまうんだ、私たちのすぐそばには常に死が忍び寄っているんだ、だからそれを忘れてはいけない。これがメメント・モリということです。ヨーロッパでは人口の3分の1、1億人ぐらいがペストで亡くなったんじゃないかと言われていました。

例えばボッカチョのデカメロンという小説があります。これはフィクションなんですけど、フィレンツェの都市部にいるとペストに罹ってしまうことを心配した10人の男女が、郊外の別荘のようなところに避難するんです。10人の男女が10日間、みんな暇を持て余すわけです。退屈しのぎに一人ずつ、とっておきの話を10個ずつ披露したらどうかということになり、その話が披露されるという小説なんです。実に色々な話が出てくるんですが、当時のヨーロッパってカトリックの厳しい戒律があったはずなのに、もう教会の神父さんをおちょくったり、艶笑話、エッチな話ですね、そんな話がいっぱい出てくるんです。

当時は画期的というよりは、とんでもない小説と受けとめられたということです。なんでそんな小説が出版されたのか、あるいはなんで教会の神父さんを笑い飛ばすような小説が描かれたのか。ペストなんですね。ペストが流行した結果、神父さんもペストに罹るとあっという間に亡くなってしまふ。ローマ教皇も一時避難することになりました。結果的にキリスト教に対する信頼が失われ、キリスト教の権威が失墜

したわけです。当時の人たちは、「厳しい戒律を守っていないで、いつ死ぬか分からないんだからメメント・モリだよ、生きていくことを楽しもうじゃないか」、というふうに大きく意識が変わったんです。

その結果ヨーロッパではルネサンス文化が花開くということになりました。あんなに戒律の厳しかったヨーロッパで、例えば女性のふくよかな裸体の絵とかが出てくる。いつ死ぬか分からないんだったら、じゃあ現生を楽しもうじゃないかという流れができてきたということです。14世紀のヨーロッパでもペストの流行によって人々の意識が大きく変わりました。

私たちの生活も、去年から今年にかけてのコロナによってすっかり変わりました。とりわけ去年コロナが広がっていったとき、みんななるべくリモートワークしましょうと政府が呼びかけましたよね。にもかかわらず出社しなければいけない人たちが大勢いました。街頭インタビューで、「ハンコをもらわなければいけないからです」と答えた人が大勢いたんです。IT化が全然進んでいなかったんです。

日本は世界の先進国だと思っていたら、今回のことで非常に遅れているところがあると分かったわけです。そこで急遽デジタル化を進めようということになり、デジタル庁が発足しました。学校現場ではオンライン授業のタブレットが全然間に合っていなかった。大学では自宅からインターネットで授業を受ける形にしたところ、大学のサーバーに負荷がかかってしまって、初日にダウンしてしまったなんてこともありました。

これをきっかけに、日本社会は大きく変わろうとしているわけです。今私たちは、まさに歴史の分岐点に立っているんだと考えることができると思うんです。これまで世界史という、過去に起きたことを学ぶ、まるで他人事だったわけです。でも今大きく歴史が変わろうとしているということは、私たちが歴史を作っているんです。例えば、2050年の歴史の教科書に現在はどういう風にかかれるんだろうかという、未来から現在を振り返るといった視点が必要なのではと思うんです。

地域発展のエネルギー



武州  ガス

川越市田町32-12

TEL (049) 241-9000

武州でんき

武州ひかり

2050年には、カーボンニュートラルを実現すると宣言しています。もうガソリン自動車もハイブリッド車も一切なくなるわけです。2050年に、皆さんのお子さんあるいはお孫さんが、歴史の教科書で勉強したときに、「2020年は中国の武漢から広がった新型コロナウイルスにより、日本そして世界は大混乱に陥った」、ここまでは間違いなく教科書に書かれます。でもその後です。「しかし、これをきっかけにデジタルトランスフォーメーションが進み、オンラインで様々なことができるようになり、日本経済は改めてそこから大きく発展することになった」と、2050年に書かれるかどうかは、まさに私たちにかかっているわけです。だから、2050年に皆さん方のお子さんやお孫さんに、「2020年2021年お父さんお母さん、おじいさんおばあさんは何をやってたの」と言われたらどうしようかという危機感を持った方がいいのではないかと思うんです。

去年からコロナで本当に多くの人が亡くなりました。有名な人も亡くなりました。皆さん方の身近なところでもこれに罹って亡くなった人、あるいは死にそうになった方、大勢いらっしやと思います。実に理不尽ですよ。なんでこんなに人が亡くなってしまったんだという、本当に理不尽なことが起きてしまいました。大変な一年半だったなと思っています。

私たちはふり返ってみると、人生にはさまざまな困難があるわけです。正直なことを言えば、私も学生時代に友人が自殺をするといったことがあり、なんで自分が生きている価値があるんだろうかと、かなり自殺を考えたことがありました。若いうちはそういうことを考えたりすることがあるわけです。今になって思えば、おめおめと長生きしてしまったなという思いもある一方で、あのとき自殺をしなくてよかったなという思いもあります。

若い人の中には切羽詰まって、周りが見えなくなってしまって、それで自殺を選んでしまう人がいるかもしれない。でも人生はそれだけではないということを知ってほしいなと思います。

作家の林真理子さんは若いころ、とってもいじめられたそ



うなんです。そのとき彼女は小説に逃げたんだそうです。小説に逃げるのができたから、生きていくことができたと言っています。「人生というものは逃げないで立ち向かえ」という人もいます。立ち向かえる人はいいですよ。だけど立ち向かえない人もいます。「だったら、とりあえず、逃げていけばいいじゃない」ということを言ってあげることがとても大事な事かなと思います。

私は今、九つの大学で授業をしています。先々週は名城大学の集中講義で1コマ90分を15コマ。先週は信州大学でこちらは18コマ。そして試験をして答案を130枚抱えています。なんでこんなに大学で教えることになったのかというと、これは60歳、還暦を迎えたことにきっかけがあるんです。

私がNHKをやめたのは54歳だったんです。まったくのフリーになって、特に中東などの紛争地帯に行って、人々に何が起きているのか伝えたいと思いました。フリーランスでいろいろなことをやっていたんですけど、60歳になったときに、昔でいえば干支がちょうど一回り回ったんですよ。人生は一巡りしたわけです。昔だったらこれで世の中からお別れだけど、まだ生きていくことができる。

ここまで生きてこられたのはもちろん親のおかげですし、周りの人のおかげ、と同時に、日本という国のおかげです。私は一応大学まで行くことができました。それは日本という

- 共に生き、共に育つ -

高度で信頼性の高い情報サービスを提供し、
顧客第一主義に徹します。
人皆それぞれに必ず長所があることを認め合います。
互いの弱さをカバーしあい共生し共に育ちます。

NCS 埼玉で創業 50 年、お客様と共に
ノグチコンピュータサービス株式会社
埼玉県さいたま市中央区下落合 1085-15
048(824)1099 (代表) <http://www.ncsnet.jp>



医療法人 社団 **群羊会**
<http://minamifukuin.org>

安心が得られる診療 大切にしたいひとひとりき

耳鼻咽喉科

内科・小児科

福音診療所

TEL048(592)2862

南福音診療所

TEL048(591)7191

社会のおかげでここまで生きることができたわけです。何か恩返しをしないといけないのかなど考えたときに、私ができることってたいしてないんですよ。何ができるんだろうかと考えたときに、これまで自分が勉強してきたこと、学んできたこと、見聞きしてきたことを若い世代に伝えていく。それならできるかなと思いました。

たまたま東京工業大学から、「理系のエリートたちは視野が狭い。もっと社会に目を広げてくれるようなきっかけを作る授業をしてください」というお話があり、「あ、いいですよ」ということで学生たちに教え始めたら、気づいたら九つの大学で教えるということになっていました。現在は大学での授業が私の最優先課題になっています。そしてそのあいまに本を書いて、さらに時間が空いたらテレビに出るという順位になっています。残された人生をどうしたら世のため人のためになれるんだろうかと考えるようになったということです。

おそらくボランティアをしている多くの人も、何か世のため人のためになりたいと考えているのではないかなと思っています。これはとっても大事なことです。私も大学時代の友人たちと時々、同窓会みたいなことをするんです。コロナになっちゃってから、みんな高齢者なもので、できなくなっちゃったんですけども、65歳過ぎるとみんなだいたいリタイヤするわけですね。ところがリタイヤして、家にいて何もしていない人は、本当にふけていくんです。家にいてやるものがなくて、困っているんですね。職業相談とか身の上相談とかをボランティアでやっている人が仲間にいるんです。生き生きしているんです。

やっぱり私たちは社会の中で生きていてこそでしょう。どうしてもふれあいたいわけですよ。人間というものは、孤独が短時間なら耐えることができても、長時間になると耐えられなくなるものです。やっぱり人と話がしたい。人に話を聴いてもらいたい。これは人間として当然の欲求なんですね。

今は本当にソーシャルディスタンスができてしまっている。仲間がふれあうことができない。しかし、私たちは電話を使ってつながっていくことができるんだ。困っている人に寄り添っていくということ。それによって私たちはともに生

きていくことができるんだ、そのことで勇気がもらえることも、あるいは生きていくことの意味を確認することもできるんだ。ぜひこれからもそういう思いをもって、電話ボランティアに取り組んでいただければなと思っています。

ちょうど時間になりましたので、私の話はいったんここまでにします。とりあえずありがとうございました。(拍手)

質疑応答から

質問 レジリエンス、立ち直る力という言葉を使います。私自身、子育てをしている母親として落ち込みが日々あって、落ち込みから立ち直る力というのがどうもなくて。自己肯定感がすごく低い若者が多いと思うんです。池上さんのレジリエンス、立ち直る力について、どのようにご自身でされているかをお聞きしたいです。

池上 わかりました。レジリエンス、立ち直る力とか、持続できる力というような意味があります。あるいは耐え忍ぶとか。レジリエンスという言葉はやっぱり、会社とか組織に使う言葉だと思うんですね。個人でレジリエンスというと辛いですよ。

誰もがレジリエンスなんて持てるわけがないんです。いいんですよ、それで。別に人間ですから当たり前ですけど。落ち込むことって誰でもあるし、落ち込むときは逃げりゃいいわけだし。私の場合は本当に落ち込むとですね、しょっちゅう落ち込むんですよ、私も。まず私は本に逃げる、あるいは寝ちゃうんですね。とにかく布団かぶって寝ちゃう。それを数日やるといつの間にか忘れてる、ということがあります。無理に立ち直ろうと考えない、逃げればいいんです。で、逃げてまた、ちょっと元気が回復したら、またやれるだけのことをやればいい、レジリエンスという言葉はちょっと、頭の中からなくしましょう。生きててなんぼだ、ということだと思えます。

(講演会の録音から一部を抜粋して編集しました)

～私たちは心の通う魅力ある地域コミュニティづくりに取り組みます～



株式会社 大和不動産

さいたま市浦和区南砂1-2-1エイベックスタワー浦和オフィス西館
<https://www.home.co.jp/> TEL:048-824-1161



Honda woods saitama
Vibrant forests for our children, for our communities.
元気な森を次世代のために。地域のために。 写真：埼玉製作所 探山工場

夢のある明日の社会づくりをめざして
Hondaは、地域の人々や自然との共生を目指し、積極的に森の手入れを行い、生命が循環する若々しく個性あふれる森を育てています。

HONDA
The Power of Dreams



— あゆみ —



- 2022年
- 1月15日 33期生電話ボランティア募集説明会（浦和コミセン）
 - 2月7日 第90回後援会理事会（書面決議）
 - 3月15日 第79回理事会
 - 22日 第64回評議員会
 - 27日 第27回チャリティ映画会（埼玉会館 小ホール）
上映映画「くちびるに歌を」
埼玉県立伊奈学園総合高等学校音楽部による合唱演奏があります

第27回 チャリティ映画会

■ 2022年3月27日(日) ①10:30~②14:30~(2回上映)

■ 会場 埼玉会館小ホール(JR浦和駅西口徒歩6分)

■ 上映映画 くちびるに歌を

孤独なピアニストと離島の生徒が奏でる最高の合唱
"15歳"だったすべての人へ

主演: 新垣結衣 主題歌: アンジェラ・アキ 監督: 三木孝浩

午前の部は檀鼓太郎さんによる音声ガイドを実施

(希望者は上映中に携帯ラジオのFMでガイドを聴きます)

午前も午後も上映後に県立伊奈学園総合高等学校音楽部による合唱の演奏(演奏曲目: 主題歌「手紙〜拝啓十五の君へ〜」・挿入歌「マイバラード」他)

- * 協力券 1,000円(小学生以下は無料)
- * 昨年度と一昨年度に中止となりましたチャリティ映画会のチケットをお持ちの方はそのままご利用いただけます。不明な点は事務局までお問合せください。
- * 過去のチケット及び新聞等の案内には、午後の上映14:00と記載されていますが、14:30に変更されましたのでお間違えないようお願いいたします。
- * 今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になる場合があります。開催の有無はホームページをご覧ください。
- * 会場ロビーでのバザー同時開催は中止になりました。

埼玉いのちの電話事務局
048-645-4322(月~金10:00~17:00)



あなたのご支援を必要としています



いのちの電話の活動は、多くのボランティアの無償の奉仕によって支えられています。

この活動をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

振込先

郵便振替 00140-9-137380

加入者名: 社会福祉法人埼玉いのちの電話

ゆうちょ銀行自動引き落としの方法もあります。詳しくは事務局にお問い合わせ下さい。

埼玉りそな銀行大宮支店 (普通) 4315510

口座名: 社会福祉法人埼玉いのちの電話

インターネットから

インターネットからも寄付ができます。
埼玉いのちの電話のHP、または右のQRコードから



埼玉いのちの電話 検索

<http://saitama-id.or.jp/>

ご寄付いただいた方へは、事業報告や広報誌の他、様々な催し物のご案内などをお送りしております。埼玉いのちの電話は寄付金控除の指定を受けている社会福祉法人です。ご寄付は税法上の優遇措置があります。

編集後記

2021年9月、池上彰さんの公開講演会『人生の道は困難ばかり』が開催されました。2020年4月に開催予定でしたが、1年延期されていました。

池上さんは分かりやすい明瞭な語り口で、ベストなどの感染症にまつわる歴史から語られました。中世ヨーロッパではベストのパンデミックを契機にルネサンス文化が開いたそうです。感染症によって社会が大きく転換することを知りました。「私たちは今、歴史の分岐点にいるのだ」と池上さんは言われました。社会がコロナ以前の姿に戻ることはないのかもしれませんが。アフターコロナの世界はどうなるのだろうと不安と期待をないまぜにしながら、コロナの終息を待っています。(M.O.)

健康をスポーツでクリエイト

卓球場 教室

T T C 浦和

地域を元気に!

埼玉新聞キャラクター
サイのぶん太くんと
たま子

県内のニュースは埼玉新聞におまかせ下さい。

埼玉新聞で購読のお申し込みは
購読申込センター

☎ 0120-633-888

電話受付時間
平日・土曜 午前9:00~午後6:00

情報提供は TEL048-795-9930へ



体感すまいパーク船橋

ワクワクする、イメージが湧く。

ポラスの体感すまいパーク!



2022.3.20(日)まで

ポラス株式会社 埼玉県越谷市南越谷1-21-2 TEL048-989-9119



住まい価値創造企業
POLUS
ポラスグループ